

事業番号	14 04 13	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校就労支援総合事業費				担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援			課・室	特別支援教育課		
	施策の総合的展開				E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	～		

1 事業の概要

目指す姿	特別支援学校生徒の地域での社会自立や職業自立を進めるために、社会生活や職業生活に必要な能力や態度を育てるとともに、将来の就労につながる現場実習先事業所数の拡大、職場体験実習の推進を図りながら、適切な進路指導を目指す。 成果目標：一般企業等産業現場における実習を行った生徒が実際に一般就労した割合 57.0% (H24)→65.0% (H29)
------	--

現状 (予算編成時)	○経済状況の悪化による求人倍率の低下、単純組立作業等の業種の減少等、就職を取り巻く環境の悪化による就職者数の減少。 ：高等部卒業生(本科)就職者数 73名、就職率 18.5% (H24) ○高等部生徒の求める進路と一般企業が求める仕事内容の差が大きく、現場実習は可能でも就職に結びつかないケースが多い。
------------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 特別支援学校高等部学習指導要領
	県民との協働による実施： 検討中	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	○一般企業等産業現場における実習を行った生徒が実際に一般就労した割合(H24 57.0%) ：H24年度実績とH29目標との差を1.6%ずつ段階的に引き上げる					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	関係機関と連携した実習先の拡充と新たな雇用の場の創出	直接	ハローワーク・求人開拓員・就業支援ワーカーとの連携			
	企業への理解啓発の推進	直接	・県経営者協会、中小企業中央会等との連携 ・長野労働局・職業安定所と連携した就労セミナーの開催			
	産業現場等における実習事業	直接	・民間企業等の協力を得て、現場実習の実施 高等部生徒の現場実習(1年後期、2・3年前期・後期)	3,402	3,080	3,402
松本ろう学校における職業教育の推進	直接	・聴覚障がい者が専門的知識・技能を身につけて職業自立、社会自立するため、専攻科に実習用パソコン等を配置し、職業教育を実施	1,892	1,839	1,892	
就労コーディネーターの配置	直接	・特別支援学校高等部生徒の就労活動を支援し、一般就労率向上を図るため、就労コーディネーターを配置			9,512	
合計			5,294	4,919	14,806	

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越					項目	H25末 (実績)	H26			H27 目標			
		当初予算	18,572	5,242	5,294	14,806			目標	成果	達成状況				
		補正予算			-320				一般企業で実習をした生徒が実際に就労した割合	58.21%	60.20%		60.32%	達成	61.00%
		合計(A)	18,572	5,242	4,974	14,806									
	Aの財源	一般財源	5,242	5,242	4,974	14,768									
		県債													
		国庫支出金													
		その他	13,330	0	0	38									
	決算額(B)	15,070	4,865	4,919											
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30										
	概算人件費(C)	2,477	2,477	2,477	2,477										
	概算事業費(B(A)+C)	17,547	7,342	7,396	17,283										

目標に対する成果の状況	・進路指導主事を中心とした就労支援により、地域企業の障がい者雇用への理解が深まったため、目標が達成できたと思われる。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていき たいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○就労コーディネーターと進路指導主事が協力し合い、企業開拓や生徒とのマッチングをすることにより、一般就労に結び付けていく。 ○県経営者協会や中小企業中央会等の方々へ直接、特別支援学校をみてもらったり、生徒の様子を知ってもらったりする機会を設け、産業現場等における実習の拡大につなげていく。